

#b#b 100人の予定表（2月） #b#b 関西（H25-2/13現在）

関係各位のご依頼によりご案内。各行事へのご参加は必ず主催者へご確認下さい。
各種情報は早めにヨロシク！ 毎月、末日までに翌月分をご案内したいと思っています。

NPO法人教育再生地方議員百人と市民の会 理事長 大阪市議員 辻淳子 発行責任者 事務局長 増木重夫
TEL 090-3710-4815 FAX 06-6835-0974 h100prs@oregano.ocn.ne.jp <http://www1.ocn.ne.jp/~h100prs/>

◇ 私立高校研究会

日時 平成 25 年 3 月 9 日（土） 15 時 00 分～17 時 00 分頃（14 時 50 分開場）

場所 たかつガーデン（近鉄上六北東 3 分 <http://www.takatsu.or.jp/>）

講師 大阪府内 私立 R 高校 教諭 会場費 一般 1,000 円 議員 2,000 円

お申込 今回はお申し込みが必要です。（電話、FAX、メール等）

要領 各位からのご質問に答える形で、ご講演といたします。

- ・ 桜宮高校で発生した事件を教訓に、体罰と指導の限界をどのように線引きすべきか。
- ・ 教育委員会制度を改革するに当たって、その方向性を教示願いたい。
- ・ 私学が大阪市内で開校しようとするときに、障害になること、課題になることは。
- ・ ハイレベルの学校にしようすると、教師もレベルを上げる必要がある。どのような方法を取られたのでしょうか。教師全員の意識改革で苦労された点は。
- ・ 高校授業料無償化の私学適用の総括（①保護者、②経営者、③生徒にとって） 等

◇ 「3年半停滞した教育再生、さあ前進全速！」のご報告

中山成彬先生ブログより <http://nakayamanariaki.cocolog-nifty.com/>

2月3日には「教育再生地方議員百人と市民の会」の集会在靖国会館の靖国会館で開かれ、たくさんの方が集まっておられました。大阪から百人の会理事長・大阪市議会議長の辻 淳子さんや事務局長の増木さん、東京からは杉並区議の松浦芳子さんはじめ、議員の方々もたくさん集まっておられました。一時間余り講演させてもらい、その後、パネルディスカッション。そして宴会まで用意されており、皆さんが私の当選を心から喜んでおられる様子にまた感激致しました。私が奇跡的ともいえる復活当選ができたのは、まさにこの方々の思いが通じたのであろうと考えたことでした。国会論戦を通じ、また、全国に出掛けて日本を守るために、日本人としての誇りと自信をとり戻す運動を展開していきたいと考えています。

事務局より

2月3日には大変大勢の方にご参加頂きまして厚くお礼申し上げます。また、中山先生におかれましては懇親会の最後までお付き合いただきまして感謝のきわみです。

先ず、昇殿参拝。当初10人くらいかなと思いきや、松浦先生や田沼先生らと待合所で座っていました。そして、係りの人から「さあ、参りましょう!」。なんと、そのとき、周辺の人たちがゾロゾロと全員立ち上がり、総勢60名。ギョエ!! 辻理事長を先頭につつがなく参拝。

そして、集会。靖国会館126人定員の会場になんと200人。席もない、資料も足りない。あらためて中山成彬先生の偉大さを痛感しました。印象に残ったお言葉は、「今の立場で安倍さんを支える。私の当選は奇跡だ。しかし天から頂いた奇跡、しっかり大暴れする。」。引き続きパネルディスカッション。三輪世論の会会長の仕切りで順調に進行し、田沼隆志衆議院議員は「教科書検定のシステムを変えないと死んでも死に切れない」と。各スピーチはユーチューブで。最後に村田春樹氏が代表質問。氏の質問は格調が違う。百人の会、久々の3塁打でした。

村田春樹氏、代表質問

1月28日に国会が召集されました。誰が召集したんでしょう。天皇陛下ですよ。召集の召の字は手偏が付かない方です。当選しても「オレ国会に行くぞ!」とはいかないんです。

◇ 詔書、日本国憲法第7条、ならびに国会法第1条、および第2項の3によって平成25年1月28日に国会の通常会を東京に召集する。御名御璽。

この御名御璽によって国会議員になるんです。ですから、国会の正門前に陛下をお出迎えに出て当たり前なんです。戦時歌謡で「出征兵士を送る歌」と言うのがあったでしょ。「♪わが大君に召されたる・・・」国会議員は大君に召されて国会議員になるんですよ。そして国会の事務総長がお出迎えになり、それから衆議院議長の先導で国会の参議院本会議室に入られる。その瞬間に全員が起立する。それから陛下は静々と議長席のはるか上の玉座に上られ詔書を読まれる。そのときどうして国会議員が国歌君が代を歌わないんですか。国権の最高機関で、日の丸があり、陛下御自らが目の前にいらっしゃる。国歌を歌うべきです。中山先生、先頭きってください。

◇ 本日、第百八十三回国会の開会式に臨み、全国民を代表する皆さんと一堂に会することは、私の深く喜びとするところであります。国会が、国民生活の安定と向上、世界の平和と繁栄のため、永年にわたり、たゆみない努力を続けていることを、うれしく思います。ここに、国会が、当面する内外の諸問題に対処するに当たり、国権の最高機関として、その使命を十分に果たし、国民の信託にこたえることを切に希望します。

天皇陛下御自ら、国会議員は目の前で「切に希望された」わけです。そしてこの詔書を読み終わって、その瞬間にどうして、「我々一同、陛下のご期待に沿います」と、言わないんですか。その代わりに、内閣総理大臣の音頭で「天皇陛下万歳」を三唱すべきなんだよ。国権の最高機関で、国家元首たる天皇陛下の前で、内閣総理大臣の音頭で万歳三唱をやって欲しいんですよ。「天皇陛下万歳」の音が国会を揺るがす。それが聞こえてくれば、安心して国政を議員に任せられる。今日皆さんを代表して是非中山先生にお願いしたいことは、国会で、国歌君が代と天皇陛下万歳をやっていただきたくお願いします。

○ 答弁を求めます。元文部科学大臣中山ナリアキクーン
総理になったら必ず実行します。